

南山大学外国語学部英米学科主催
第9回全国英語オーラルインタープリテーションフェスティバル
実施要領

■日 時

2026年**8月1日(土)** 13時開演(12時30分開場) 15時半頃終了予定

■開催場所

愛知県名古屋市昭和区山里町18 **南山大学** フラッテンホール(R棟)

■発表形式

英語で書かれた既存の作品を1グループ2名以上の発表者により、5分以内で読み上げる団体発表形式。原則として1つの学校から1団体の参加(発表枠に余裕がある場合は、1つの学校から複数の団体が参加可能)。1つの学校から複数の団体の参加希望は、応募段階で申請要。

■応募資格

中学生、高校生、大学生および高専生など。中・高・大混合編成や複数学校編成も可。

■応募期間・方法

応募締め切り：**2026年7月1日(水) 15:00**

応募方法： 下記①②を添付のうえ、eibei-oif@nanzan-u.ac.jpへお送りください。

- ① OIF 応募シート
- ② 出演者名簿

以下③の締切は、**7月17日(金) 12:00**

- ③ 学校／団体名、発表作品、参加者紹介のパワーポイント(A4サイズ、ヨコ向き)
 - ・学校／団体名や発表作品の紹介として1枚。当日ステージのスクリーンに投影し、配布パンフレットにも掲載します。言語は日・英どちらも可。
 - ・自作の手書きイラストや、自分たちで撮影した写真は掲載可。ただし、著作権のある画像を使う必要がある場合には、出所情報を画像内に明示してください。

■開催趣旨

本フェスティバルは、参加生徒や学生に加え、指導者にとっても英語表現教育に資する場を提供するため、1995年に旧南山短期大学で高校生を対象とした初回英語オーラルインタープリテーション大会を開催したことに端を発します。それ以来、こうした活動を行う大会としては全国唯一のものとして、多くの学生が参加する大会となりました。2018年度より、本大会は南山大学外国語学部英米学科が主催となり、継続しています。

■後援

愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会

■応募に際しての留意点とお願い

1. フェスティバル全体の参加可能組数は、最大 20 組の予定。
2. 発表に関して下記の【OI とは何か】をご参照ください。参加者による創作・編集・翻訳などの作品は不可。原著の縮約版などは可(申請時に要申告)。
3. 発表の制限時間は 5 分。
4. 発表中の様子や学校／団体名は、本学入試広報関係資料や公式ホームページ、公式 SNS または報道機関により報道される可能性がありますので予めご了承ください。
5. 参加者以外の観覧も可能です。ご来場の際は公共交通機関のご利用をお願いいたします。
6. 参加校のパフォーマンス終了後は、別の会場に移って表彰式、および交流会を行います。

■お問合せ

外国語学部英米学科合同研究室 電話:052-832-3111 内線 3630(平日 10 時~17 時)
E メール:【eibei-oif@nanzan-u.ac.jp】

■OI とは何か

発表者は、作者が伝える内容を理解しそのメッセージを解釈します。作者に成り代わり、そのメッセージを読み伝える表現音読です。必ずしも暗記暗唱は求めません。発表者は、声や表情、ジェスチャー、身体の動きを活用し、聴衆に向かって語りかけます。一般的な演劇とは違い、ステージ上で発表者同士の顔を見て話すのではなく、前方の聴衆だけを見て話します。原則として、衣装や大道具・小道具、照明、効果音などは使用しません。

■評価基準

以下の項目に従って、評価されます。以下の項目は、大学の授業のプレゼンテーションの評価においても重要視される項目ですので、以下の項目を意識した練習をされると良いでしょう。

- 1)メッセージの訴求性:作品に込められたメッセージが観客に伝わっているか
- 2)コミュニケーション力:非言語表現のアイコンタクト、ボディランゲージ、ジェスチャー、体や顔の向きはメッセージを伝える上で効果的か。
- 3)表現力:声の大きさ、読む速さ、声の高低や質、抑揚が表されているか。

本大会では四つの賞が用意されています。各項目で最も際立った評価を得た高校には、それぞれベストメッセージ賞、ベストコミュニケーション賞、ベスト表現賞が授与されます。そして三項目において総合的に最も高く評価を得た学校には、オーラルインタープリテーション賞が与えられます。